

つなげよう、育てよう、活かそう“さくらおろち湖”
～みんなで、やら～や！～

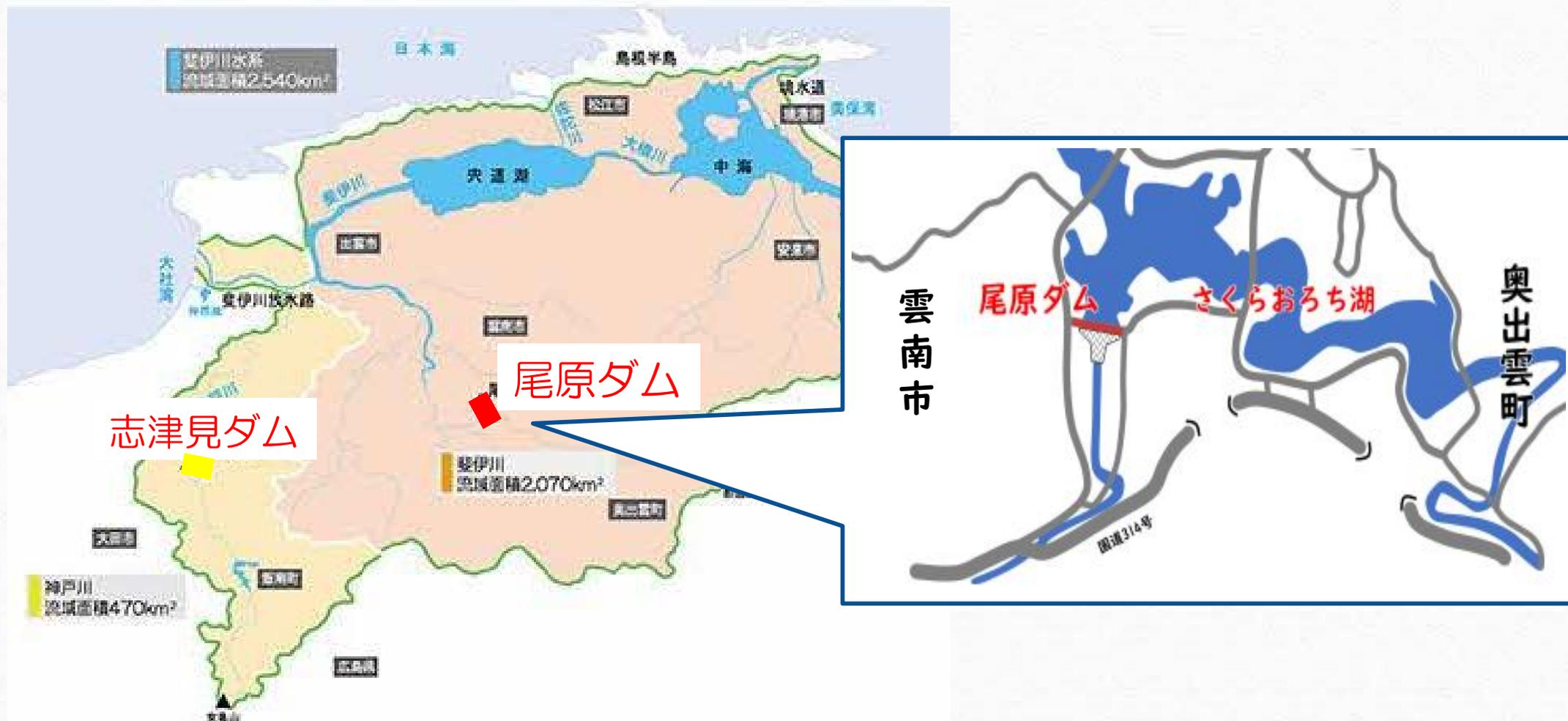
尾原ダム



令和7年6月4日
雲南市

■尾原ダムについて

島根県東部の斐伊川上流域に位置し、雲南市・奥出雲町にまたがる。
平成24年3月竣工。



■尾原ダムについて

- ・ 斐伊川神戸川治水計画（3点セット）～平成のオロチ退治～
- 1. 斐伊川と神戸川の上流部へのダム建設（尾原ダム・志津見ダム）
- 2. 中流部の斐伊川放水路の建設と斐伊川本川の改修
- 3. 下流部の大橋川改修と宍道湖・中海の湖岸堤防整備

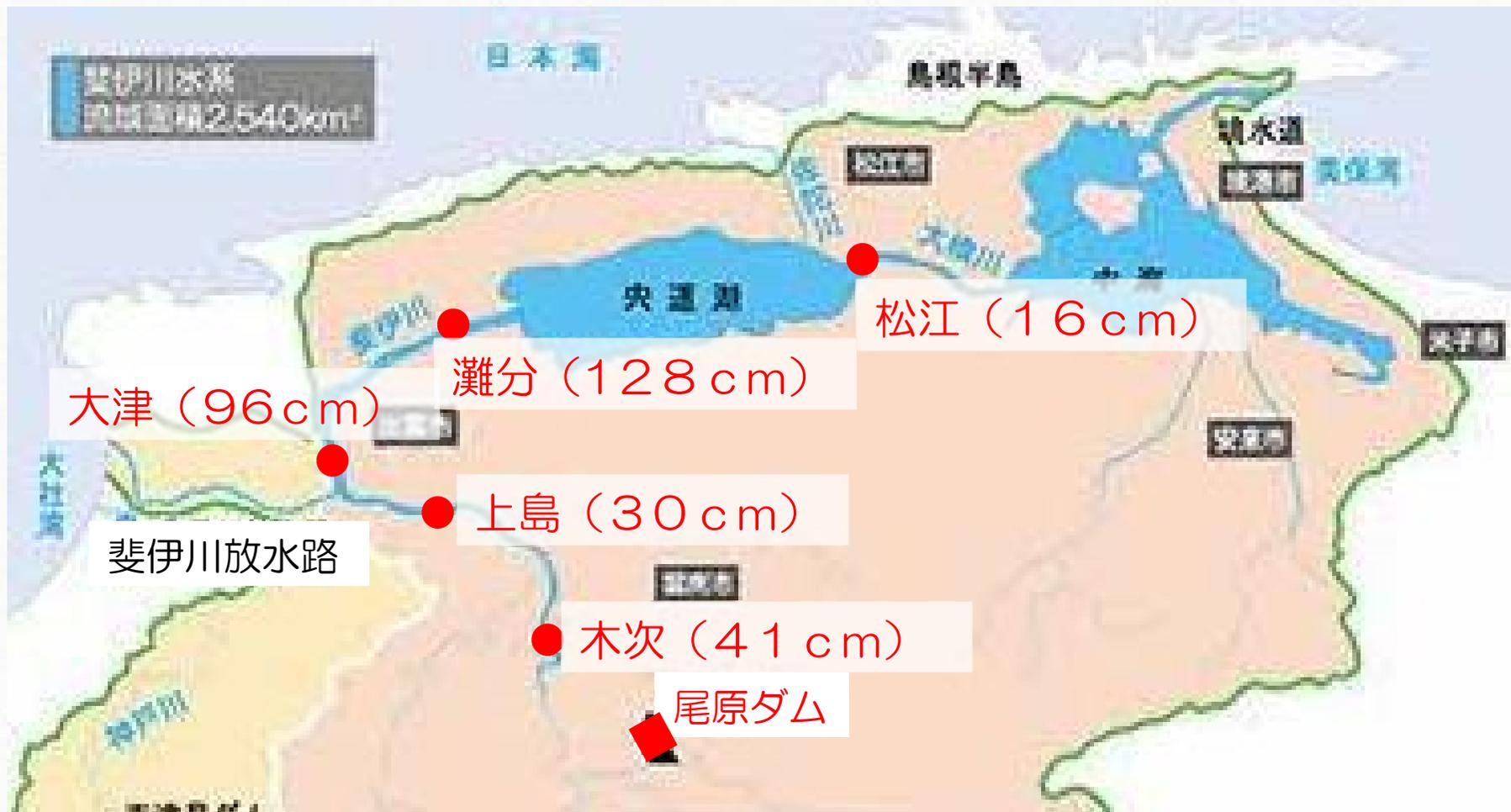
斐伊川・神戸川治水計画 ～ダム建設・放水路・大橋川改修の治水3点セット～



■流域治水の効果について

令和6年11月の豪雨では流域平均累加雨量が185.6mmを記録（氾濫注意水位を超過）した際、流域の水位低減に貢献。（推測値）

観測所名（低減した水位）

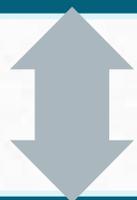


■ みんなで、やら～や！

尾原ダム水源地域ビジョン

推進委員会

- ・ 方向性の提示
- ・ 委員は関係団体の長等



さくらおろち湖

ネットワーク会議

- ・ 地元住民や関係団体、行政等45団体が参加
- ・ 情報共有と意見出し合う場
- ・ 年3回程度開催

事務局

- ・ 国交省・島根県
- ・ 雲南市・奥出雲町
- ・ NPO法人さくらおろち
- ・ 月1回程度合同事務局会を開催



■ 周辺施設

多彩な魅力を誇る施設



ボート競技施設



自転車競技施設



奥出雲多根自然博物館



佐白温泉長者の湯



国民宿舎清嵐荘



さくらおろち牧場



ダムに見える牧場



道の駅おろちの里



地域づくり支援センター

■活かそう



■活かそう

尾原ダム周辺地域への年間来訪者数は約14万人、コロナ禍時点でも約11万人。



さくらおろち湖魅力発見ツーリズム



トレイルワーク



写真コンテスト受賞作品



クレストゲート点検放流イベント（R6:約2,500名来場）



■育てよう

「100年先も誇れる森づくり」活動



記念植樹



市町保育所へ伐採竹の提供（七夕）



環境美化活動（CSR活動）

■つなげよう

上下流交流をはじめとした斐伊川流域の連携



環境美化活動(CSR活動)

＜参加状況＞

R6：371名 R5：337名
R4：358名 R3：286名



ダム見学

＜参加状況＞

R6：6,054名 R5：5,751名
R4：6,591名 R3：5,921名



遠足ウィーク

特別なプログラム・金額で周辺施設利用等を企画する週間



さくらおろち湖祭り (R6:約5,000名来場)



パネル展示

■ 流域総合水管理 × 流域環境

斐伊川水系生態系ネットワークによる大型水鳥類と共に生きる
流域づくり検討協議会（中国地方整備局出雲河川事務所）

- ネイチャーポジティブ（自然再興）の実現
- 斐伊川源流部（ダム）から河口までの河川湖沼を軸とした生態系ネットワークの形成
- 自然と共存する持続可能な地域づくり



雲南市が取り組むコウノリと共生するまちづくり

1. コウノリが継続的に営巣できる豊かな環境づくり
2. コウノリがもたらす恵みの好循環
3. 継続的な活動を支える仕組みづくり

■雲南市脱炭素の取り組み

2022年6月 雲南市脱炭素宣言
2023年3月 「雲南市脱炭素社会実現計画」策定
2025年3月 「第3次雲南市総合計画」策定

●目標

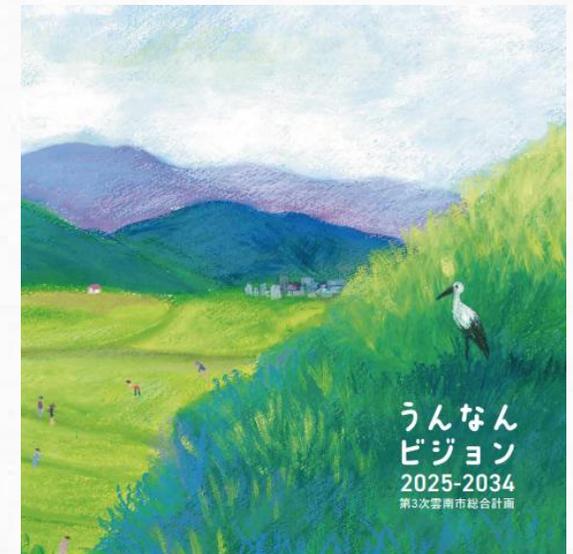
2050年までに温室効果ガス排出実質ゼロ

2030年までに温室効果ガスの排出量55%削減

●基本コンセプト

『生命と神話が息づく持続可能なまちづくり』

1. 暮らしの豊かさの向上
2. 適応力（レジリエンス）の向上
3. 地域経済の循環の向上



■雲南市脱炭素の取り組み

地域エネルギー事業

2024年12月 地域エネルギー事業会社の設立に係る事業者
選定の公募

2025年4月1日 株式会社うんなん共創エネルギー設立

2025年4月8日 協定の締結

- ①公共施設、事業所、一般家庭等にオンサイトPPA事業による太陽光発電設備や蓄電池を導入
- ②再生可能エネルギーを含む電力を安定的かつ適正な価格で供給
- ③再生可能エネルギーの活用及び創出による地域課題の解決、地域の活性化につながる活動
- ④地域ニーズを踏まえた付加価値やサービスの提供
- ⑤市民、学校、企業等への再生可能エネルギーや気候変動対策に代表される持続可能な社会の構築に関する情報提供と学習機会を創出し、理解促進及び普及啓発並びに人材育成に取り組む

■ 流域総合水管理 × 水管理 × 流域治水

ハイブリッドダムへの期待（ダム運用の高度化）

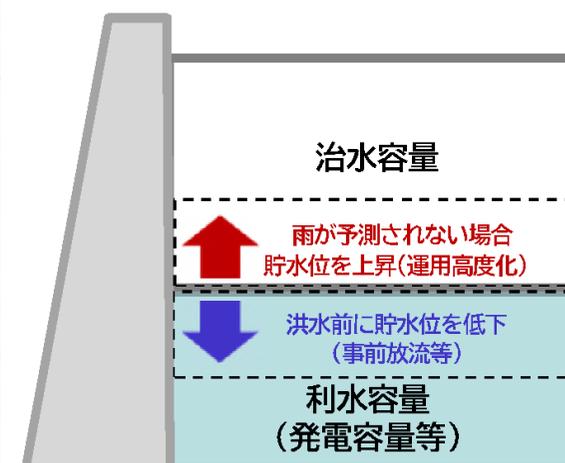
再生可能エネルギーの推進
水力発電導入の推進

【水管理】

- 水力発電施設設置
（既存ダムへの新增設）
- 放流水の活用

【流域治水】

- 洪水後期放流の工夫
- 非洪水期の弾力的運用
（降雨予測により水位の変動が可能）



■ 今後に向けて(期待)

ハイブリッドダムへの期待

- ★「尾原ダム水源地域ビジョン」の実現に向けた協力・支援
- ★一体となって取組む 《みんなで、やら～や！》

【基本施策】

- 周辺地域との連携
- 交流人口の拡大
- 環境の保全
- 景観保全、整備
- ダム周辺施設等の活用
- 新たな魅力、資源の発掘
- 推進体制の活性化

